

作成日 2012年1月20日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名：エルピア・FDP用標準品セット Sysmex CA シリーズ

構成：「エルピア・FDP用標準品」、「エルピア・FDP用標準品希釈液」

会社名：三菱化学メディエンス株式会社

住所 東京都港区芝浦四丁目2番8号

担当部署 薬事部

担当者 澁澤 秀秋

電話番号 03-6722-4205

FAX番号 03-6722-4206

製品コード TOA-331LS

整理番号 1211

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物（水溶液）* *）エルピア・FDP用標準品希釈液

一般名： -

成分及び含有量

「エルピア・FDP用標準品希釈液」にアジ化ナトリウムを含有する。

成分（危険有害物質）：アジ化ナトリウム

含有量：0.05%

化学式： NaN_3

官報公示整理番号（化審法）：1-482

CAS No：26628-22-8

危険有害成分：アジ化ナトリウム

労働安全衛生法：指定物質（但し、本品は1%未満濃度のため法適用外）

毒物及び劇物取締法：毒物指定物質（但し、本品は0.1%以下濃度のため毒物対象外）

化学物質排出管理促進法：第1種指定化学物質（但し、本品は1%未満濃度のため法適用外）

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性：

有害性：アジ化ナトリウムは、飲み下すと有害（急性毒性）である。

物理的及び化学的危険性：通常の取扱いでは火災の危険性は極めて低い。

特定の危険有害性：情報なし

分類の名称：急性毒性

4. 応急措置

皮膚に付着した場合：多量の水で洗い流す。必要があれば医師の手当てを受ける。

目に入った場合：直ちに多量な清浄水で15分以上洗眼する。必要があれば医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合：多量のぬるま湯を飲ませて吐かせる。必要があれば医師の手当てを受ける。

吸入した場合：新鮮な空気の所に移動する。必要があれば医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：本製品は水溶液で不燃性であるが、火災時には粉末、泡、炭酸ガス、水を噴霧する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：暴露防止のため保護具（手袋、マスク、保護衣、ゴーグル等）を着用して作業を行い、接触を防止する。

除去方法：不燃性吸着剤で回収する。回収後、汚染された場所及びその周囲を多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：飲み込んだりしない。目や皮膚に触れないよう適切な保護具を着用する。

保管：直射日光を避け、冷蔵（2～10℃）で保存する。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度（アジ化ナトリウム）

日本産業衛生学会：設定されていない

ACGIH：TLV-STEL 0.29mg/m³ (as sodium azide)（上限値）

0.11ppm(as hydrazoic acid vapor)（上限値）

保護具

- 手の保護具：保護手袋
- 目の保護具：保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具：保護服

9. 物理的及び化学的性質

「エルピア・FDP 用標準品希釈液」

物理的状态

- 形状：水溶液
- 色：無色
- 臭い：ほとんどなし
- pH：弱アルカリ性
- 沸点：100℃
- 引火点：データなし
- 発火点：データなし

10. 安定性及び反応性

- 安定性・反応性：アジ化ナトリウムと金属との混触は爆発性物質を生成する。
- 危険有害な分解生成物：不明

11. 有害性情報

本混合物では確認していないが、含有している成分（アジ化ナトリウム）で以下の有害性情報が報告されている。

化学成分名：アジ化ナトリウム

- 急性毒性：ヒト TDLo（最小中毒量） 710 μ g/kg
- ラット経口 LDLo（最小致死量） 42mg/kg

- 局所効果：データなし
- 変異原性：データなし
- 発癌性：NIOSH は疑いがあるとしている

12. 環境影響情報

- 残留性／分解性：データなし
- 生体蓄積性：データなし

生態毒性

魚毒性：データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物は、10倍以上の水で希釈した後、大量の水で流す。
使用した容器は、水で十分洗浄した後、法令に従って処分する。

14. 輸送上の注意

注意事項：取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。容器漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。

15. 適用法令

消防法：適用されず

労働安全衛生法：適用されず

毒物及び劇物取締法：適用されず

化学物質排出管理促進法（PRTR法）：適用されず

16. その他の情報

引用文献：

1. 労働安全衛生法 MSDS 対象物質全データ 化学工業日報社
2. 毒物劇物データハンドブック 薬務広報社
3. PRTR-MSDS 対象化学物質の毒性ランクと物性情報 浦野紘平著 化学工業日報社

本データシート内容につきましては、現時点での最新の情報を記載しておりますが、全てを網羅しているものではありませんので、取扱いの際には十分注意して下さい。又、記載されている値は、安全な取り扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。